Webex Live Streamingの設定およびトラブルシューティング

内容

問題

サイト管理者レベルでライブストリーミングが有効になっていても、ユーザはWebEx Meetingsのライブストリーミング機能にアクセスできません。ライブストリーミングオプションは、会議のホスト時にWebExアプリケーションにもWebブラウザインターフェイスにも表示されません。これにより、ユーザはFacebook Live、YouTube、またはその他のRTMP/RTMPS互換サービスなどの外部ストリーミングプラットフォームに会議やイベントをブロードキャストできなくなります。Webex管理サイトの設定でライブストリーミングが有効になっていることを確認した後でも問題が解決しない。

環境

- Webex MeetingsおよびEvents（ライブストリーミングにはWBS40.2以降が必要）
- ライブストリーミングが管理者レベルで有効になっているWebExサイト
- WebexアプリまたはWebブラウザを使用してライブストリーミングにアクセスしようとしているユーザ
- ライブストリーミング機能の有効なWebExライセンスがある組織

解決方法

Webexのライブストリーミングでは、サイトレベルと個々のユーザレベルの両方で設定する必要があります。この問題を解決するには、特定のユーザのライブストリーミング権限を確認して有効にする必要があります。

ステップ1：サイトレベルのライブストリーミング設定の確認

ライブストリーミングサービスがWebExサイトでサイト管理者によって有効にされていることを確認します。これは、ユーザレベルのイネーブルメントの前提条件です。

ステップ2：ユーザレベルでライブストリーミングを有効にする

この問題の最も一般的な原因は、サイトレベルで有効にしても、個々のユーザに対してライブストリーミングが有効になっていないことです。サイト管理者は、この機能にアクセスする必要があるユーザごとにライブストリーミングを有効にする必要があります。

Webex管理ポータルに移動し、この機能を必要とする特定のユーザのライブストリーミングを有効にします。

手順3：ライブストリーミングが利用可能かどうかを確認する

ユーザレベルでライブストリーミングを有効にした後、会議を開始し、WebExアプリケーションとWebブラウザインターフェイスの両方の会議コントロールにライブストリーミングオプションが表示されることを確認して、機能をテストします。

ステップ4：セッションのトラブルシューティング（問題が解決しない場合）

ユーザレベルの権限を有効にしてもライブストリーミングオプションが表示されない場合は、トラブルシューティングセッションをスケジュールして、リアルタイムで設定をレビューし、すべての設定が正しく適用されていることを確認します。

原因

根本的な原因は、通常、ライブストリーミングがWebexサイトレベルでのみ有効になっており、個々のユーザレベルでは有効になっていないことです。Webexでは、2階層のイネーブルメント

プロセスが必要です。まずサイトレベルで管理者が行い、次にライブストリーミング機能にアクセスする必要がある各ユーザが対象となります。両方のレベルを有効にしないと、ライブストリーミングオプションはユーザインターフェイスに表示されません。

関連コンテンツ

- Webex MeetingsおよびWebexイベントでライブストリーミングを有効にする
- WebEx MeetingsおよびWebExオンラインセミナーのNDI出力へのストリーミング
- Webex会議およびイベントをFacebook Liveにストリーミング
- YouTubeでWebExミーティング、WebExウェビナー、またはWebExイベント（クラシック）をストリーミング
- Vbrick RevへのCisco Webex会議およびイベントのストリーミングを許可

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。